

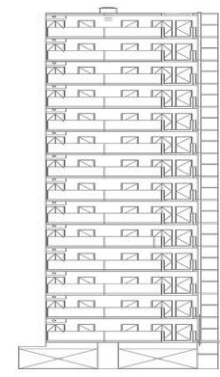
CASBEE[®] 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サムティ広島市中区竹屋町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区竹屋町3番6	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	224 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2023年12月5日
敷地面積	521 m ²	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	346 m ²	確認日	2023年12月21日
延床面積	4,107 m ²	確認者	定森淳一



ください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.3</p> <p>★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>■建設 ■修繕・更新・解体 ■運用 ■オンサイト ■オフサイト</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 58% ③上記+②以外の 58% ④上記+ 58%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 2.8</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア=3.3</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア=2.9</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア=1.8</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.6</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア=4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア=3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア=3.6</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.4</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.9</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 断熱性能等級4相当 // BEI: 0.80 // 解体時に分別が容易な工法や再利用可能な部材を採用し、非再生性資源の使用量削減に配慮 / ライフサイクルCO₂排出率: 61%</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.1</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 / 充実した駐車駐輪施設の計画に加え、敷地周辺への交通負荷抑制に努めた</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 配管及び外壁材に長寿命材を採用し、建築物の耐用性の向上に努めた /</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される